

港区議会議員

区民相談は
お気軽に!

池田たけしNEWS

一人のために、地域のために

発行所：〒107-0052 港区赤坂6-7-14-608 TEL&FAX：03-6230-9441
発行日：2022年8月8日 URL：https://ikeda-takeshi.net

令和4年第2回港区議会定例会

代表質問

防災での井戸・湧水・雨水の利活用について

Q 一般家庭、小売業、寺院などの「浅井戸」や銭湯、事業所などで使用の「深井戸」また区内17カ所の「湧水」について災害時の利活用、周知など防災観点での利活用を探るべき、さらに区有施設設置のマンホールトイレに「雨水タンク」を併設し災害での使用時に備えるべき。

A 現在、区では災害用井戸14カ所、雨水貯留槽11カ所を整備、また都や事業者と連携し19カ所の給水協定を結んでいます。今後も区有施設における災害用井戸や雨水貯留槽の設置や、開発事業者への働きかけを通じて、井戸や雨水の活用を進めてまいります。

がん検診の対象者の心に響く受診勧奨器について

Q 子宮頸がんは30代後半がピークであるなど特定の層へのピンポイントな情報提供や、クリニックでの土日・夜間検診の紹介など、コロナ禍によって変化した生活習慣や健康意識を踏まえた、がん検診の受診率のさらなる向上のため、対象者の心に響く積極的な受診勧奨について伺う。

A コロナでの受診控えは改善されたが、子宮頸がん検診は20、30代の受診率が低く課題。ターゲットとなる年齢層の特性を踏まえたメッセージ性の高い内容の通知や情報発信を検討しており、今後も対象者の受診行動を促す効果的な受診勧奨に取り組んでまいります。

実績

西麻布側溝



西麻布2丁目路地の側溝が破損、歩行者、自転車、車の通行に危険なため、緊急に修復し原状回復しました。

六本木通り根上り



南青山7丁目の街路樹の根が張り、歩道のアスファルトが持ち上がる「根上り」が発生、道路管理者に連絡して緊急に修復しました。

青山橋階段の樹木



青山橋階段脇の樹木が街路灯にかかり、薄暗く通行が暗くて怖いとお声を受け、樹勢の衰えたものもあり剪定、伐採し明るくなりました。

区立檜町公園自転車



公園の出入口に自転車に乗ったままの乗り入れを規制し、園内は降りて通行を促す表示を設置。家族連れも多く園内の自転車走行は危険とお声を受け設置しました。

赤坂7丁目ハンプ



赤坂通りから青山通りへの抜け道で先を急ぐ車を危険に思ってお声を受け、道路に障害物があるように見える「イメージハンプ」を通行・通学の安全を第一に設置しました。

赤坂7丁目側溝



赤坂7丁目の路地の側溝が重量車両の通行で陥没し、排水溝に開いてしまった空洞を緊急補修いたしました。

「学校給食費等の負担軽減」 が補正予算に反映！

5月25日、物価高騰の対策として「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の活用について区長に区議団として緊急要望を行いました。

また、第2回定例会代表質問でも重ねて取り上げ、同定例会補正予算で給食費の負担軽減が実現いたしました。



「高校生医療費の無償化」 が来年度から所得制限なし で実現！

令和元年（平成30年度決・特）、令和3年（令和2年度決・特）、令和4年（第1回定例会、第2回定例会・代表質問）と継続して取り上げ、令和5年度から「所得制限なし」で実現いたしました。少子化の中、医療費や授業料など子育て政策に注力していきます。

道路損傷検出システム



港区「防災ラジオ」の配布対 象を拡大実現！

令和2年度決算総括質問で要望し、令和4年6月から、区内の高齢者・障がい者・児童福祉施設、学校、大使館、町会・自治会・マンション管理組合などの団体に対しても配布を拡大します。風水害などの情報をいち早く、正確に区民の皆さまに提供していきます。



福祉総合窓口が実現！

ダブルケアや8050問題、シングルマザーなど世帯の中の複合的で困難な課題への支援（平成27年度決など）や、制度の狭間に対応する「断らない相談窓口」（平成30年度決など）を要望して参りましたが、本年8月から各地区総合支所にワンストップで相談に対応する個別窓口が開設されます。世帯カルテを作成し、ご家庭の状況に応じた伴走型の支援を実施して参ります。

